

## ばい煙等を発生する施設の使用方法及び処理方法概要書

工場等における施設番号				
工場等における処理施設施設番号				
処理施設の種類、名称及び型式				
設置年月日		年月日	年月日	年月日
設置工事の着手予定年月日		年月日	年月日	年月日
使用開始予定年月日		年月日	年月日	年月日
使用状況	1日の使用時間及び月間の使用日数等			
	季節変動			
原材料及び廃棄物	種類			
	使用割合			
	1日の使用量			
処理能力	悪臭物質 (m <sup>3</sup> /h)	処理前		
		〃 後		
		〃 前		
		〃 後		
		〃 前		
		〃 後		
		〃 前		
		〃 後		
	補修効率 (%)			
排出ガス量	(m <sup>3</sup> /日)			
	(m <sup>3</sup> /h at15°C)			
排ガス温度	(°C)			
排出口	実高さ (m)			
	頂口径 (m)			
	頂断面積 (m <sup>2</sup> )			
排出ガスの排出速度 (m/sec)				
補正排出口高さ (m)				
※ 審査結果				
※ 備考				

注 1 ばい煙等の処理施設の新設又は増設の場合には設置工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、既設の場合には、設置年月日の欄に、変更の場合には設置年月日、設置工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記入すること。

2 悪臭防止法の図面を添付すること。

3 ※印欄は、記入しないこと。

4 悪臭物質及び排出ガス量については、温度が零度であって圧力が1気圧の状態における量にそれぞれ換算したものとす。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。